

「味っ子だより」

校長だより 第6号 令和5年6月30日

湿度の高い曇天や雨の予報が、7月半ばまで続いています。じめじめ した中を歩いてくる集団登校の子どもたちは、朝から汗だくです△△△

このような気候の中で活動する子どもたちですので、熱中症が心配です。学校では、児童玄関に**「今日の熱中症きけん度」**を掲示し、水分補給を呼び掛け、外遊びの可否を判断しています。室内でも油断はできませんので、雨でも、体育がない日でも、多めのお茶を持たせてください。

本格的な夏の到来までに、体力と自信をつけて、楽しい夏休みを迎えましょう。



「お茶会」大盛況でした!

5月の茶摘み体験で摘んだ葉っぱが、茶葉になって届きました。6年生が、5年生の家庭科で 学習したおいしいお茶の入れ方を復習し、全校の子どもたちや先生に、おいしいお茶をふるまっ

てくれました。何杯もお代わりする子がいたり、「おい

し~い!」と歓声を上げる子がいたり…。

企画した6年生も満足そうでした。

味真野のお茶を通して、学校全体がつながる ことのできる、素敵な時間でした。









ご存知ですか?

「読書のまち」宣言

6月は、読書週間の取組もあり、たくさんの子どもたちが図書室に足を運んでいました。 図書委員の皆さんが企画してくれたクイズラリーなどもあり、今まで読んだことのなかった本にも親しめるよい機会でした。

越前市は「読書のまち」を宣言しています。 その中で、読み聞かせや「<mark>朝読書(あさどく)</mark>」「<mark>家読書(うちどく)</mark>」「<mark>地域読書(まちどく)</mark>」「生涯読書(いきがいどく)」を勧めています。これから暑くなります。そんな日は、家族で冷房の効いた図書館にでかけ、いろいろな本に触れてみるのはいかがでしょう?

読書のまち宣言

越前市

国府の輝かしい歴史と文化を継承し、はぐくんできたわたしたち越前市民は、 地域力を生かして、いつでも、どこでも、誰でも読書に親しむことができる環境を整えます。そして、越前市にゆかりのある本などを読み合うことを通して 住むことに誇りを持てる越前市民を育て、夢や希望を語り合えるまちづくりを 目指すため、ここに読書のまちを宣言します。

- 1わたしたちは、赤ちゃんを愛情豊かに育てる親子読み聞かせに取り組みます。
- 1わたしたちは、子どもの読書習慣を育てる朝読書・読み聞かせに取り組みます。
- 1 わたしたちは、親子や家族みんなで仲良く読書に親しむ家読書に取り組みます。
- 1わたしたちは、郷土の歴史や文化、伝統などに触れる地域読書に取り組みます。
- 1わたしたちは、毎月第3土曜日を市民読書の日と定め生涯読書に取り組みます。

クラブ紹介①

「越前万歳クラブ」

郷土の民族芸能を体験するクラブです。毎回、 越前万歳保存会から講師の先生をお招きしていま す。演目「七福神」は、昔からお祝い事の場で舞わ れた楽しい舞です。

先月から加わった新しいメンバーも、すっかり 太鼓の演奏や舞を覚えていました。

今年は、学校外の人に披露する場もたくさんあ りそうです。活躍の場が楽しみです。

